

JTB と松山市が連携しデジタルマップの提供を開始

ナイトタイムエコノミー活性化へ「NightDining&Bar マップ」も同時公開

株式会社 JTB(本社:東京都品川区、代表取締役 社長執行役員:山北栄二郎)は、松山市と締結した観光振興などに関する連携協定の一環として、観光デジタルマップ「道後温泉と城下町松山市満喫デジタルマップ」を、本日 2026 年 4 月 16 日(木)より公開します。



■取り組みの背景

JTB は、2025 年 3 月に松山市と締結した連携協定に基づき、官民連携による観光の高付加価値化と来訪者の利便性向上に取り組んでいます。そのなかで、観光 DX による地域活性化およびデジタル化によるデータの収集とデータの利活用を進めるため、今回のデジタルマップ公開に至りました。

■具体的な内容

本取り組みは、国内外からの来訪者がスマートフォンでデジタルマップを活用し、観光・歴史・飲食スポットなどを巡ることで、周遊促進と滞在時間の拡大を目指すものです。

「道後温泉と城下町松山市満喫デジタルマップ」では、道後温泉周辺から松山城を中心とした城下町エリアまでの観光・立ち寄りスポットを一つの地図に集約。紙の地図では伝えにくい情報にもアクセスしやすく、初めて松山を訪れる方でも迷わずに利用できるイラストマップとなっています。

また、公益財団法人松山観光コンベンション協会が制作した「松山 NightDining & Bar マップ」も同時公開します。昼夜を通じた飲食・回遊を促進することで、ナイトタイムエコノミーによる中心市街地の活性化を図ります。

■本マップの特長

「道後温泉と城下町松山市満喫デジタルマップ」

<https://stoly.com/viewer/1763353678>



観光スポット、公園、グルメなどのカテゴリ別でスポットを見ることができ、カテゴリごとにデザイン分けされたアイコンで可視化されています。

また松山らしさを表現したイラストにより、海外の方にも一目で分かりやすい仕様になっています。



- ・二次元コードや Web サイトから簡単にアクセス可能(専用アプリ不要)
- ・日本語、英語、韓国語、繁体字中国語に対応
- ・GPS 位置情報と連動し、現在地を確認しながら利用可能
- ・イラストマップとカテゴリ別アイコンにより、視覚的に分かりやすい設計

また、公益財団法人松山観光コンベンション協会が制作した「松山 NightDining & Bar マップ」も同時公開。昼夜を通じた飲食・回遊を促進することで、ナイトタイムエコノミーによる中心市街地の活性化を図ります。

「松山 NightDining & Bar マップ」

<https://stoly.com/viewer/1770004000>

JTB は、「交流創造事業」を事業ドメインとし、地域・社会課題に対して、人×場所×交流をデザインすることでその解決に取り組んでいます。今後も観光 DX の推進により、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 03-5796-5833 JTB 広報室 ※2026 年 5 月 1 日(金)まで

代表メールアドレス jtb0074_all@jtb.com